

～協力隊最終年度～

僕は、令和4年4月に兵庫県尼崎市から会津美里町に移住してきました。任期は最長3年間になるので今年度が最終年度になります！

この2年間で鳥獣素材の利活用を目指してクマやイノシシの素材を加工してきました。今回は冬の狩猟期間中に手に入れたテンを業者に加工してもらったのですが、触り心地がふわふわに仕上がっています。早くみなさんにも触っていただきたくて、イベント等でお披露目できる日が待ち遠しいです。

5月からは有害鳥獣の利活用以外にも協力隊任期終了後に会津美里町に定住するため、2つのドローン事業に挑戦していきたいと考えています。

1つ目は、上空から赤外線カメラを利用し、鳥獣（イノ

シシやシカ等）の生息数や生息域の調査をし、移動経路を特定することでより効率的な捕獲や鳥獣被害対策に繋がります。

2つ目が、ドローンによる農薬散布の代行を考えており、農作業の省力化を目指す事で、耕作放棄地化を防ぎ鳥獣の侵入しにくい町づくりに貢献したいと思っています。

しかし、ドローンの値段は2台合わせると500万円以上と高く、購入のために金融機関に融資が受けられないか相談しています。

任期終了後は借金生活からのスタートになりそうですが、今後もこの町に残って暮らしていきたいと思っていますので、これからも応援よろしくお願いします！



▲テンの毛皮



▲クマの爪キーホルダー

▲イノシシとクマの革で製作した
あいづじげんキーホルダー

～協力隊活動報告会～

3月3日(日)、地域おこし協力隊の活動報告会がじげんホールで開催され、地域おこし協力隊の鳥獣対策専門員、本郷焼技術継承、グリーンツーリズムの3チーム7名がそれぞれの活動報告をしました。当日は50名以上もの方にお越しいただき、少しでも僕達の活動が知ってもらえたかと思います！ありがとうございました！



今月の協力隊

鳥獣対策専門員 岩尾 一樹

出身地 兵庫県尼崎市

出身校 大阪 ECO 動物海洋専門
野生動物保護専攻

★地域おこし協力隊の活動報告やお知らせを行うページです。